

川崎の社会福祉

あなたの「やってみたい!」を応援する広報誌

No.607

2025.1
WINTER

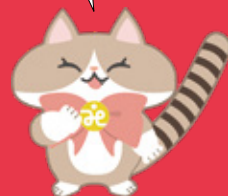


LINEおともだち
プレゼント
キャンペーン

ともに明日へつなぐ

特集

子どもたちの“生きるチカラ”を育てたい
地域ではぐくむ子どものミライ



川崎市社協キャラクター
ななふく

 川崎市社会福祉協議会 (通称:川崎市社協)



川崎市社会福祉協議会

浮岳 堯仁 Gyoumihi Ukioka

新春 特別対談

市社協会長 × 市民児協会長

川崎市民生委員 児童委員協議会

今富子 Tomiko Kon

すべての住民が「このまちに住んでよかった」 そう思える地域づくりを

2025年新春企画として、川崎市社会福祉協議会・浮岳堯仁会長（以下、浮岳）と川崎市民生委員児童委員協議会（以下、民児協）・今会長（以下、今）の対談をお送りします。地域福祉の両輪を担うふたつの団体。いま、おふたりが感じている地域福祉の課題とは？

——おふたりにとって、昨年とはどんな1年でしたか？

浮岳 市社協では、コロナの影響や物価高騰で困窮する市民に対し、生活再建をサポートする新事業を稼働し始めました。また、元日早々から大地震に見舞われた能登地方に寄り添い、被災地支援を続けています。改めて「支え合い」の大切さを思い知らされた1年でしたね。

今 コロナで途絶えていた対面での活動が活性化したことで、人と人とのつながりの尊さを実感しました。個人的にも、会長職としてなんとか1年を乗り切れたのは周囲の支えがあったからこそ。感謝しています。

——能登半島地震のお話が出ましたが、市社協はどういった支援を行ったのでしょうか？

浮岳 まずは、災害ボランティアセンターの運営支援ですね。また、夏休みには、被災地の子どもたちを励ますことを目的として、川崎の高校生・大学生を対象としたボランティアバスを運行しました。現地の皆さんから感謝の言葉をいただいたのはもちろん、学生たちが「川崎でも災害が起きたとき自分は何ができるか」といった気づきを得たことは大きな収穫です。

——これからの川崎市を担う若い世代を育てる「種まき」といえますね。社協や民児協というと高齢者の福祉推進を連想する方が多いのですが、青少年・子どもに関する活動にも力を入れているのでしょうか？

今 子育てサロンや子ども食堂などを実施する地区は多数あります。育児中の保護者やこれから出産する若い人たちが地域が少しでも支えられれば……という想いで取

り組んでいます。
浮岳 コロナ特例貸付を通して、貧困など厳しい環境におかれている子どもの実態が見えてきたことも大きいですね。いまは“食糧支援”という形で子育て世帯をサポートする取り組みを展開していますが、これからもっと多角的に取り組んでいかなければと考えています。

——2025年、課題と感じることは？

今 やはり担い手不足の問題かと。民生委員の充足率は、政令指定都市の中で川崎市が一番低い状況です。ボランティアや地域活動と聞くと、どうしても「大変そう」と二の足を踏みがち。でも、実際に地域のイベントに関わってみたら「楽しかった」と皆さんおっしゃいます。こういったポジティブな面



を伝えていく努力が必要ですね。共同募金などお金の使い道についても同じこと。民生委員になった時、障害者施設を訪問した際、共同募金で購入された車両を見つけて「本当に福祉のために使われてるんだ！」と初めて納得できました。

浮岳 地域福祉を進めるには、今会長の言うように目に見える形で発信することが欠かせません。きっかけづくり、そして地域で活躍できる人材を育てることは、2025年の市社協に課せられた宿題のひとつだと思います。民児協をはじめ、関係機関の皆さんや行政とタッグを組んで、地域全体を巻き込んだ福祉のまちづくりに向け尽力してまいります。

社協や民児協の活動内容が丸わかり！
本インタビューの全編を
YouTubeで配信中
(聞き手：企画調整室 平林秀敏)

市民・団体による 地域福祉活動を表彰

令和6年10月25日(金)第60回川崎市社会福祉大会にて、社会福祉功労者表彰が行われました。長年にわたり、市内で地域活動に貢献された117名・20団体の皆様、ご受賞おめでとうございます！タレント・振付師として活躍するKABA.ちゃんがゲストとして来場し、LGBTQをテーマに記念公演を行いました。



川崎市社会福祉功労者 市長表彰 73名・5団体（順不同、敬称略）

社会福祉関係者で社会福祉事業に特に功労のあった方が対象です。（民生委員児童委員10年以上、社会福祉施設長、社会福祉団体役員、保育士・介護職員生活指導員などのキャリアが15年以上、ボランティア貢献者など）

- | | | | |
|------------------|--------|--------------------|--------|
| 徳永 由紀子 | 細谷 忠司 | 菊地 彬 | 秋元 晴代 |
| 石渡 孝明 | 岡田 公 | 佐藤 博 | 筒井 進 |
| 松本 英嗣 | 壁 宣昭 | 安岡 和人 | 石川 緑 |
| 渡辺 美穂 | 山口 あけみ | 荻原 弘子 | 渡辺 貴恵子 |
| 三島 徹 | 野村 美千代 | 近田 久美 | 岩崎 進也 |
| 数野 理恵 | 山田 友美 | 石吾 晶子 | 松本 薫 |
| 中川 芳子 | 大家 志保子 | 関間 悟朗 | 糸瀬 明日香 |
| 藤枝 由希子 | 濱口 陽介 | 坂本 基貴 | 荒木 敬子 |
| 鬼多見 貴子 | 川上 よしみ | 渡辺 由理 | 水谷 桂祐 |
| 山科 敬子 | 飯田 純一 | 杉山 巧 | 宮下 知也 |
| 落合 正法 | 川田 貴典 | 谷本 道哉 | 二瓶 春美 |
| 滝澤 一希 | 阿部 学 | 野澤 純 | 浅野目 祐理 |
| 桑本 敬子 | 永澤 康太 | 渡邊 沙貴 | 日比野 求美 |
| 羽生 友子 | 手塚 のり | 本多 正春 | 佐伯 知子 |
| 宮本 武和 | 堀 美穂子 | 金子 真弓 | 矢口 美加子 |
| 大隅 朋子 | 佐伯 達彦 | 田中 りり子 | 片岡 健 |
| 山本 とく | 川野 茂美 | 勝田 かすみ | 相馬 隆男 |
| 田中 智 | 中島裕子 | 他3名 | |
| ミニデイサービス やすらぎ | | 特定非営利活動法人 日本福祉囲碁協会 | |
| リジェンヌ京町サポート ひまわり | | ふれあいサロン「ふらっと・憩う〜ヨ」 | |
| NPO法人グループリビング川崎 | | | |



川崎市社会福祉協議会 会長表彰 36名・5団体（順不同、敬称略）

地区社会福祉協議会の活動に積極的に参加協力し、多年にわたり社会福祉事業に貢献した、功績顕著な方、ボランティア活動等で貢献した個人・団体、継続的に寄付活動をした個人・団体が対象です。



- | | | | |
|---------------------------|--------|---------------------|--------|
| 岩崎 善幸 | 中川 富美 | 田中 えみ子 | 井上 力男 |
| 仲川 紀久子 | 石山 友子 | 小野 喜博 | 古谷 富弘 |
| 宮本 昭代 | 稲垣 ケイ子 | 坂井 勲 | 三国 良子 |
| 鈴木 純一 | 小口 益平 | 末田 優理 | 山本 正明 |
| 石塚 幸子 | 小林 富美子 | 小柴 博 | 吉岡 美穂 |
| 亀ヶ谷 修 | 山下 京子 | 河野 明敏 | 田口 せい子 |
| 目代 鉄男 | 平野 照男 | 松本 勝美 | 吉澤 忠夫 |
| 大塚 高道 | 小川 安子 | 須賀 茂雄 | 松澤 明美 |
| 田畑 良和 | 大沼 洋子 | 川畑 藍 | 坂本 令子 |
| ハッピーサロン代表 須山 正子 | | シニアのためのサロン「ぐったいむ」 | |
| ミニデイケア にっこり会 | | パークホームズ川崎大師 表参道管理組合 | |
| 一般社団法人ソーシャル・アーティスト・ネットワーク | | | |

川崎市社会福祉協議会 会長感謝 8名・10団体（順不同、敬称略）

社会福祉事業に多額の金品を寄付し、事業進展に寄与された個人・団体が対象です。



- | | | | | | |
|----------------|----------------|-------|-------|-------|-----|
| 泉 明夫 | 市川 和夫 | 川口 一雄 | 手塚 勝也 | 山本 和代 | 他3名 |
| 東急リゾート&ステイ株式会社 | 川崎国際生田緑地ゴルフ場 | | | | |
| 川崎マリンロータリークラブ | 一般社団法人川崎市弘済会 | | | | |
| グリーンフーズあつみ | 生活協同組合ユーコープ | | | | |
| セレサ川崎農業協同組合 | 大本山川崎大師平間寺 | | | | |
| 株式会社大塚商会 | 神奈川県タクシー協会川崎支部 | | | | |
| | （株）藤工務店 | | | | |

おにぎりキャラバン



おうちでの毎日を応援

おにぎりキャラバンで学んだ知識をおうちでも活かしてもらいたい。地域のそんな願いをこめた仕掛けがたくさん！



白米と炊き方の説明書がお土産。自宅での実践を後押しします。



余ったごはんの保存方法など、普段の暮らしに直結する知識も教えます。



炊飯～おにぎりを作るまで、一つひとつの工程を一緒に行います



「お米を計るときは1合・2合という単位を使うんだよ」はじめて知る知識がたくさん！



しゃけ、梅干し、ツナマヨ……おにぎりの具材を自由に選べる楽しさ



ふっくら美味しいおにぎりを握る「おばあちゃんの知恵」も伝授します♪



子どもたちの“生きるチカラ”を育てたい

地域ではぐくむ

子どもたちのミライ

地域の子どもの成長を見守るさまざまなプロジェクトが実施されている川崎区。今回お邪魔したのは、藤崎子ども文化センターで行った「おにぎりキャラバン」です。川崎区社協の発信に共感した大師地域の人々と子どもと一緒に炊き、そうした子どもの「生きる

チカラ」を育むことを目的としています。



私が作ったおにぎり、家族にも食べてほしい！



いただきます

次は自分ひとりでもやってみよう！



おにぎりキャラバンは未来への「種まき」

調理や栄養といった、生きるために必要な知識を子どもたちに学んでもらおうと企画したおにぎりキャラバン。けれどそれ以上に、地域の大人たちと一緒におにぎりを握りながら楽しい時間を過ごすことで、このまちの良さやあたたかさを感じてくれると嬉しいです。そして彼らが大人になったとき、今度はさらに次の世代へと想いをつないでいってほしい。そんなふうに願っています。



大師地区子ども育成支援団体協議会 浦野一吉 会長

“こ文”が地域をつなぐ場所になる



藤崎子ども文化センター 櫻井 恵 館長

学校や地域の皆さんの協力のもと、子どもたちがお米を研ぎ、炊き、自らおにぎりを作る「おにぎりキャラバン」をこども文化センターで開催しました。子どもたちの食に対する意識の変化が期待でき、多世代交流も図ることができました。これからも、地域に開かれたこども文化センターとして、連携を大切にしていきたいです。

地域と学校が手を取り合って

近隣小学校では「学校だより」を使って、おにぎりキャラバン開催を全児童へお知らせ。子どもたちには、地域のなかで安心できる居場所を見つけてほしい。そして、多世代交流を通して他者を知るきっかけを得てほしい。そんな願いを抱きながら地域と協力し、子どもが安全に暮らせるまちづくりを目指しています。



「先生も一緒ににおにぎり作る！」担任の先生の来場にみんな大喜び

11月、秋晴れの土曜日に開催された今回のおにぎりキャラバンの子どもと大人合わせて80名以上が参加し、大盛況のうちに終わりました。おまのみんなで作ったおにぎり、おいしかったね！



地域の包括的な取り組みが親子をまもる



ほかにもこんなことやってます！

フードパントリー「みんなのごはん」(川崎区)

食糧配付を通じて地域の子と大人が出会い、交流をする場づくりを目的に開催しています。



あなたのサポート、待っています！

子どもたちが笑顔でいられるまちづくりには、そのまちに住むあなたの力が必要です。イベント準備や活動当日のお手伝いはもちろん、ご家庭にある「買い過ぎってしまった」「いただき物で食べきれない」食糧の寄付も大歓迎！皆様のご協力をお待ちしています。



問合せ

川崎区社会福祉協議会
TEL: 044-246-5500
企画調整室
TEL: 044-739-8714

こどもの居場所活動紹介ガイドブック

市内には、川崎区以外にも子ども食堂や居場所づくりを行う団体がたくさんあります。ガイドブックで身近な活動をチェックしてみてください！



EVENT 見て・触れて、聞く・知るを体験!!

福祉用具 展示・相談会

生活に役立つ福祉用具をもっと身近に！
自分のため、家族のため、気になるあの人のために…

- 日時: 3月8日(土) 10:00~14:30
- 場所: 川崎市複合福祉センターふくふく1F 地域交流室
2F総合研修センター研修室・介護実習室

VR(仮想現実)による認知症・発達障害の世界の体験、福祉機器(用具)の選び方や使用法、介護・福祉の相談、終活(相続)相談など、経験豊富な専門職員がご説明します。※当日の販売は行いません

詳しくはこちら▶

- お問合せ 総合研修センター TEL: 044-223-6509
- 【共催】川崎市福祉サービス協議会
- 【協力】川崎市老人福祉施設事業協会
川崎市障害福祉施設事業協会



参加・相談無料
入退場自由

会場内スタンプラリーあり!! / 粗品プレゼントあり

景品は ①似顔絵 ②似顔切り絵
③フェイスペイント(ワンポイント) など ※先着

見て、触れて、聞いて
福祉用具
展示・相談会

介護の困ったや
終活・相続相談
個別相談

自分事として
VR体験(認知症・発達障害)
MCI(軽度認知障害)
チェック等
※人数制限あり

バルーン作り体験(午前のみ)
己書や折り紙、缶バッジ作り、
市内福祉施設の手作り製品、
川崎野菜の販売 など

福祉のお仕事相談

REPORT 市内高校生・大学生が能登ボランティアの活動報告を行いました

市民へ届ける、私たちの声!

川崎市青少年復興応援隊 活動報告

昨夏、地震被災地の子ども支援のため、川崎市内の高校生・大学生62名が参加した「能登半島ボランティアバス」。現地での活動を通して彼らを感じたこと、そして自分たちの住むまちの人々に伝えたい思いを、9名の学生代表が川崎市長へ、約30名の学生が市民の皆様へ報告しました。



伊代田成美さん(大3)

被災現場を見て衝撃を受けたと同時に、被災者の日常生活が共存していることも感じました。万が一、自分も被災したとき、地域とどう関わるかを考えるきっかけとなりました。

能登で過ごした2泊3日 (2024年7月・9月実施)



被災した子どもたちのストレスを解消してもらおうと、参加学生らが「夏まつり」を開催! たくさんの笑顔があふれる時間を創出しました。



能登半島ボランティアバス
特集記事はこちら



EVENT 働きたい保育施設を見つけよう!

第2回 保育のお仕事就職相談会

履歴書不要・服装自由・資格不問! 川崎市内の保育所等を運営する法人約20団体が集まる就職相談会です。保育士以外の職種(保育補助・看護師・栄養士・事務等)の求人もあり、保育施設等でのお仕事に関心がある方ならどなたでも大歓迎!

- 日時: 2月22日(土) 13:00~16:00
- 場所: 川崎市総合福祉センター(エポック
なかはら)7階 第1・2・3会議室

みなさんの参加をお待ちしています!



詳しくはこちら
<https://kawasaki-jinzaibank.jp/>



BOOK 地域福祉情報バンクのおすすめ図書!

社会保障に関する特集はこちら▶



「死なないノウハウ」を身につけよう

「急な病気で収入を失ったら…」「家族の介護が必要に…」「相続でもめたくない…」自分の死後、スマホやサブスクの解約は…」など、誰もが抱える不安について、知っておきたい情報が満載!
社会保障制度や困った時の相談先などを、各分野の専門家から学べる一冊です。



死なないノウハウ
独り身の「金欠」から「散骨」まで
雨宮処凛(著)
光文社新書/2024年発行

地域福祉情報バンクで貸出しています
(エポックなかはら6階)

蔵書検索は
「ふくみみ」で!



TEL: 044-739-8720 MAIL: jyoho@csw-kawasaki.or.jp

SUPPORT みんなのために、地域のために

協賛会員、広告出稿企業・団体を募集しています

協賛会員入会や有料広告出稿を通して、地域福祉活動に貢献しませんか? 川崎市社協では、企業・団体様からいただいた会費・広告料を、地域福祉を支えるさまざまな活動資金に充てています。
地元のために何かしたいという思いをお持ちのオーナーの皆様、ぜひお問合せください。

協賛会員のご紹介

IKSインベストメント株式会社 	セレサ川崎農業協同組合 	川崎信用金庫 	総合建設・不動産会社 ジェクト株式会社
株式会社川崎フロントール 	株式会社ホテル精養軒 	デュプロ株式会社横浜支店 	シティリフトかわさき株式会社
いづみ文具株式会社	居宅介護支援・訪問介護 デイサービス・福祉用具貸与販売・自費サービス事業 株式会社ジャパウィン 	株式会社セレモニア 	株式会社エコロジカルプレゼンツ
株式会社東横システム 	理想科学工業株式会社	株式会社リリアン・合同会社LC 介護保険事業・障がい福祉サービス 	株式会社ヨシケイ北横浜 つくる人から笑顔に。
午睡チェックセンサー 	●年会費 協賛会員(法人・団体) 5,000円以上	●問合せ 庶務課 TEL: 044-739-8710	本会広報誌・ホームページへ掲載する広告募集中 詳しくはこちら



イベント

ボランティア

災害

登録してお役立ち情報をGET!

20名様に
当たる

LINEおともだちプレゼントキャンペーン

キャンペーン期間 2025年1月1日～1月31日



川崎市社協のLINE公式アカウントを友だち追加して豪華プレゼントを当てよう! 詳しくは LINEトーク画面内に設置されたキャンペーンバナーをチェック!



3名

エレコム
IHクッキングプレート
LIFERE HOT DISH



4名

more room
リードディフューザー
(ムスク+キンモクセイ)



8名

LE DEPART
生地屋さんの雑貨
クッションカバー
2個セット



3名

ミッフィー
バスパウダーセット
(いちごの香り)



2名

氷点下
タンブラー
ON°CZONE

※当選発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます ※トークをブロックされている場合は抽選対象外となります ※お届け先は日本国内のみ ※既に友だちの方も応募できます。

友だち追加方法!

1 IDを検索して追加

友だち追加 から 検索 を選び
@565orliz で検索

2 二次元コードで追加

友だち追加 から
QRコード を選んで
読み取ってください



問合せ 企画調整室 TEL: 044-739-8714

急募!!

信頼と実績の社協で仕事をしませんか?



介護支援専門員

大募集!!

市内2つの事業所で募集中です! /

- かわさき訪問介護支援事業所(川崎区富士見)
- たま・あさお訪問介護支援事業所(多摩区登戸)



お問い合わせはお気軽に!
介護支援課 TEL:044-739-8712

給与や待遇面など
詳しくはHPをチェック



川崎市社協は
「あなた」を
お待ちしております



寄付御礼 令和6年9月1日～11月30日受領分

- 川崎市社会福祉協議会の地域福祉活動へのご寄付
株式会社ナクール 様
中原フィルハーモニック・オーケストラ 様
日本ハムマーケティング株式会社 様
セレサ川崎農業協同組合 様
株式会社ロフト 様
グリーンフーズあつみ 様
- 川崎市社会福祉協議会の福祉基金へのご寄付
市川 和夫 様
- SOS 食糧支援かわさきへのご寄付
セレササービス株式会社 様



広告



総合建設業

千葉建設株式会社

神奈川県川崎市幸区東小倉2-1番37号
TEL: 044-544-8852 FAX: 044-541-2903
神奈川県知事(特-4)第6803号

<https://chiba-cnst.com>

※お気軽にお問い合わせ下さい



永代供養墓
はくあいのきずな
博愛の絆
1霊位 19.3万円

家族と地域とつながるおはか セントソフィアガーデン川崎

編集・発行

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

住所: 川崎市中原区上小田中6-22-5 TEL: 044-739-8710 (代) FAX: 044-739-8737

E-MAIL: info@csw-kawasaki.or.jp HP: <https://www.csw-kawasaki.or.jp/>

広報誌「川崎の社会福祉」へ掲載する広告を募集しています。詳細はお問い合わせください。

この広報誌は一部共同募金の配分金で発行されています。

